

□講義科目（専門科目）

科目名	スポーツ心理学特論	2単位
担当者	山本真史	
テーマ	スポーツのこころと身体つながり	
科目のねらい	<p><キーワード> ① 運動の制御と学習 ② 知覚・認知 ③ 心理サポート ④ パラスポーツ</p> <p><内容の要約> スポーツにおける心理学的諸問題に関する最新の知見・事例を概観することにより、当該領域の動向に関する理解を深める。主に、次の4つのテーマに焦点を当てて講義を展開し、スポーツにおけるこころと身体つながりについての理解を深める。</p> <p>1) 運動制御と運動学習の理論の理解とその効果的な応用の検討 2) 知覚・認知に関する理論の理解とその応用の検討 3) アスリートや指導者に対する心理サポートの理論と技法の理解、その効果と評価の検討 4) パラアスリートの心理的変容プロセスに関する理論の理解と事例の検討</p> <p>ここで扱う理論と技法は、学校体育やパラスポーツの指導に援用可能であり、それらに関する文献や事例についても検討する。</p> <p><学習目標> スポーツ心理学の理論とその指導現場での活用を学修し、心身のつながりについての理解を深める。</p>	
授業の進め方	<p>第1回 オリエンテーション 第2回 運動制御に関する諸理論のレビュー 第3回 運動制御に関する応用と課題の検討 第4回 運動学習に関する諸理論のレビュー 第5回 運動学習に関する応用と課題の検討 第6回 運動制御・運動学習研究における最新知見の検討（ゲスト講義） 第7回 知覚・認知に関する諸理論のレビュー 第8回 知覚・認知に関する応用と課題の検討 第9回 運動制御・学習・知覚・認知における諸問題に関する全体討議 第10回 心理サポートに関する諸理論と技法のレビュー 第11回 心理サポートに関する効果と評価の検討 第12回 心理サポートの最新動向（ゲスト講義） 第13回 パラアスリートの心理的変容プロセスに関する諸理論のレビュー 第14回 パラアスリートの心理的変容プロセスに関する事例の検討 第15回 心理サポート・パラアスリートの心理的変容プロセスに関する全体討議</p>	
事前学習の内容 学習上の注意	シラバスに基づき、講義内容についての予習を行い講義に臨むこと。各テーマについて、講義とプレゼンテーションを交えて授業を行う。	
本科目の 関連科目	スポーツメンタルトレーニング特論、身体運動学特論、スポーツコーチング演習A	
テキスト	特に指定しない	
参考文献	荒木雅信・山本真史（編著）「これから学ぶスポーツ心理学 三訂版」大修館書店（2023） ※ 洋書については適宜授業内で紹介する。	
成績評価方法 と基準	授業におけるプレゼンテーション（30%）、テーマ毎の課題レポート（70%）により総合的に評価し、60点以上を合格とする。	

